

試合開始より両チーム譲らず激しい中盤での攻防が続く中、均衡を破ったのは大分工業。左サイドのFKからの強いクロスにヘディングで合わせ先制。後半に入ると、スピードのある攻撃で大津が巻き返しにかかる。その後も大津は途中出場の大形FW⑨を起点に攻撃を続け、ヘディングで2点を奪い逆転に成功。さらにセットプレーから1点を追加し3-1で大津が勝利をおさめた。